

主要国の出生力指標：最新資料

国際連合『世界人口年鑑』1988年版が刊行され、また出生力低下の著しい先進諸国のデータの多くを収録した欧州理事会の報告書の1989年版も刊行されたので、それらを併せて最新の主要国出生力指標を掲載して出生力動向観察の参考に供する。ただし、主要国の出生力指標については前号（『人口問題研究』第46巻2号）で紹介したばかりなので、今回は前号のデータで更新されたものおよび紹介されなかったものについてのみ収録することとした。近年の出生力低下の著しいことから、多くの人々が出生力の動向に関心をもつにいたっている。前号の統計とともに本統計が多くの人に広く活用されることを望む。

女子人口の年齢別出生率と合計特殊出生率は、基本的な出生力指標として重要である。また、純再生産率も人口の世代間の置き換えを判断する材料として重要視されている。本統計においても、これらの指標をとりあげ紹介する。本統計は主に2つの統計資料を用いており、その1つは国際連合『世界人口年鑑』（UN, *Demographic Yearbook*）1988年版であり、本統計の大半の国に関するデータはこれに基づくものである。もう1つの統計資料は、欧州理事会による構成国の人口状況年次報告書の1989年版（Council of Europe, *Recent Developments in the Member States of Council of Europe, 1989*）である。後者には欧州理事会構成国の純再生産率データが含まれている。また、日本に関しては最新の厚生省統計情報部による人口動態統計確定数によるデータを収録した。

データ利用上の一般的注意についてはすでに前号で述べているので参照されたい。今回は、データの完全性不明の国に関するデータも主要な国については収録することとした。イタリックで示したメキシコ、ブラジル、コロンビア、ペルー、バングラデシュ、韓国、フィリピン、タイ、ソ連がそれらの国である。また、欧州理事会報告書に基づくデータについては、総出生率（general fertility rate）すなわち15—49歳女子人口を分母とする出生率が得られない。

欧州理事会構成国の最新動向では、フランス、西ドイツ、オランダ、ノルウェー、スウェーデン、イギリスなど一部の国で合計特殊出生率の低下が底をつき、持ち直しの傾向が現れ始めているといわれている。とくにスウェーデンでは（未確認であるが）1989年の合計特殊出生率が2.02に達したと伝えられている。これらの国では家族政策＝家族に対する福祉政策に力をそそいでいるとも言われており、日本もこうした政策の導入が問われるようになるかも知れない。

（渡邊吉利・坂東里江子）

表1 欧州理事会構成国の合計特殊出生率と純再生産率：最新年次

欧州理事会構成国	合計特殊出生率 (年次)	純再生産率 (年次)
オーストリア	(1988) 1.442	(1988) 0.691
ベルギー	(1988) (E) 1.570	(1988) (E) 0.752
キプロス	(1988) 2.414	(1988) 1.147
デンマーク	(1988) (P) 1.561	(1988) (P) 0.743
フランス	(1988) (P) 1.821	(1987) 0.872
西ドイツ	(1988) (E) 1.423	(1987) (E) 0.64
ギリシャ	(1987) 1.515	(1987) 0.713
アイスランド	(1988) 2.271	(1988) 1.057
アイルランド	(1988) 2.168	(1987) 1.103
イタリア	(1987) (P) 1.32	(1983) 0.724
ルクセンブルグ	(1987) 1.41	(1987) 0.667
オランダ	(1987) 1.558	(1987) 0.755
ノルウェー	(1988) 1.841	(1987) 0.843
ポルトガル	(1987) 1.565	(1987) 0.74
スペイン	(1986) 1.52	(1975) 1.31
スウェーデン	(1988) (P) 1.961	(1987) 0.886
スイス	(1987) 1.51	(1987) 0.72
イギリス〔連合王国〕	(1988) 1.82	(1987) (P) 0.86

出所：Council of Europe, *Recent Demographic Developments in the Member States of the Council of Europe, 1989*. Strasbourg 1990.

注：(E) 推計値。(P) 暫定値。

表2 主要国女子人口の年齢別出生率および合計特殊出生率：最新資料

国・地域 (年)	女子の年齢別出生率 (%)								合計特殊出生率
	総数 ¹	20歳未満 ²	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45歳以上 ³	
〔アフリカ〕									
モーリシャス (1987)	69.4	40.9	123.6	116.5	71.5	36.9	9.6	◆ 1.2	2.00
ロドリゲス (1987)	110.4	74.7	184.8	166.3	131.3	91.2	50.9	◆ 3.2	3.51
レユニオン 4 5 (1986)	86.4	48.8	134.0	164.0	112.3	59.5	21.9	◆ 2.1	2.71
セイシェル + (1987)	107.1	67.6	157.8	163.5	124.5	75.2	20.9	◆ 1.8	3.06
〔アメリカ〕									
カナダ 6 (1987)	52.5	22.8	79.6	120.6	74.7	23.2	3.3	0.1	1.62
グリーンランド (1987)	74.6	66.1	125.9	114.1	73.7	33.9	◆ 3.1		2.08
メキシコ (1980)	97.0	64.8	156.6	144.7	108.9	82.5	34.4	10.4	3.01
セントキッツ=ネビス + (1986)	101.7	101.7	146.9	167.9	91.4	44.1	◆ 22.1	◆ 4.3	2.89
アメリカ合衆国 (1986)	59.1	51.7	108.2	109.2	69.3	24.3	4.1	0.2	1.84
ブラジル (1986)	78.8	57.6	131.8	126.5	83.5	50.0	20.5	4.2	2.37
コロンビア + (1985)	110.1	87.9	139.8	144.0	131.5	95.7	58.9	56.0	3.57
ペルー + 7 (1981)	107.8	63.5	166.6	168.2	129.2	103.2	43.3	9.9	3.42
ウルグアイ + (1985)	75.8	57.3	129.7	136.7	100.3	55.7	17.6	1.6	2.49
ベネズエラ 8 (1987)	114.3	100.9	180.0	171.1	127.9	71.9	25.7	6.3	3.42
〔アジア〕									
バングラデシュ (1981)	161.5	130.4	247.7	260.0	164.0	127.4	46.0	18.0	4.97
ホンコン 9 (1987)	46.6	6.2	41.3	102.6	77.1	26.1	4.2	0.2	1.29
イスラエル (1987)	95.0	21.1	151.6	201.3	143.8	73.9	17.4	1.4	3.05
日本 # (1989)	40.0	3.5	47.4	146.4	91.9	19.6	2.4	0.1	1.57
韓国 (1986)	54.2	7.7	99.9	155.2	37.6	7.0	1.5	0.4	1.55
クウェート (1986)	132.2	44.2	176.6	213.7	179.6	128.5	50.5	13.7	4.03
マレーシア(半島部) (1987)	111.7	20.8	135.0	219.0	176.4	110.7	43.4	4.5	3.55
フィリピン (1986)	107.7	43.9	164.0	180.2	137.1	97.1	39.6	10.0	3.36
シンガポール 10 (1987)	56.7	8.3	60.4	125.8	94.4	34.3	6.0	◆ 0.2	1.65
タイ + (1987)	63.0	40.2	112.3	99.8	64.7	35.2	16.7	10.2	1.90
〔ヨーロッパ〕									
オーストリア × (1988)	...	22.5	92.9	99.4	54.0	18.6	3.0	0.2	1.44
ブルガリア (1986)	57.1	81.1	186.1	94.4	34.4	10.0	2.1	0.2	2.04
チェコスロバキア (1986)	58.8	50.6	187.7	108.9	41.7	12.8	2.0	0.1	2.02
キプロス × (1988)	...	36.5	162.3	157.0	85.7	34.9	5.5	0.8	2.41
デンマーク ×* (1988)	...	9.6	71.2	127.5	77.1	23.4	3.3	◆ 0.1	1.56
フェロー諸島 (1987)	70.9	28.9	113.1	161.7	102.0	45.1	◆ 12.6	...	2.32
フランス 5 11 (1987)	56.3	10.1	86.3	143.3	85.3	31.4	7.3	0.4	1.82
ハンガリー (1987)	49.2	47.6	145.4	107.1	44.3	14.7	2.7	0.1	1.81
アイスランド × (1988)	...	32.4	117.9	146.3	106.3	106.5	43.4	7.8	2.27
アイルランド × (1988)	...	14.9	70.8	141.6	125.1	62.6	17.3	1.3	2.17
イタリア ×* (1987)	...	10.5	61.9	95.1	65.0	25.1	5.1	0.3	1.32
リヒテンシュタイン (1986)	44.3	◆ 5.9	46.9	106.3	83.5	30.5	◆ 6.9	◆ 2.5	1.41
ルクセンブルグ (1987)	44.6	11.6	63.0	107.5	72.2	23.7	3.8	◆ 0.1	1.41
マルタ 12 (1987)	59.9	12.0	88.1	144.8	96.3	42.7	11.1	◆ 0.1	1.98
オランダ × (1987)	...	6.8	54.6	131.3	91.5	23.5	3.4	0.4	1.56
ノルウェー × (1988)	...	17.8	94.6	138.6	85.0	27.6	4.4	◆ 0.2	1.84
ポーランド (1987)	65.8	32.2	171.6	129.5	63.1	27.2	6.9	0.4	2.15
ポルトガル (1987)	48.6	27.9	93.3	98.3	59.6	25.9	7.4	0.8	1.57
サンマリノ + (1987)	36.5	◆ 11.8	74.7	73.2	49.7	◆ 16.0	◆ 3.8	◆ 1.4	1.15
スウェーデン × (1988)	...	11.0	83.6	139.0	95.2	33.2	5.7	0.2	1.84
スイス (1987)	45.3	6.2	60.1	126.0	83.4	24.4	3.4	0.2	1.52
トルコ × (1985-88)	...	54.0	215.0	233.0	137.0	85.0	21.0	7.0	3.76
イギリス (1987)	55.3	30.9	93.9	125.5	81.3	26.6	4.8	0.4	1.82
ユーゴスラビア (1987)	61.7	41.0	150.9	124.2	57.1	21.5	5.5	0.7	2.00

表2 主要国女子人口の年齢別出生率および合計特殊出生率：最新資料（つづき）

国・地域（年）	女子の年齢別出生率（‰）								合計特殊出生率
	総数 ¹	20歳未満 ²	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45歳以上 ³	
〔オセアニア〕									
ニュージーランド + (1987)	63.7	31.8	105.0	145.6	91.4	27.0	4.4	◆ 0.3	2.03
ソ連 13 (1986)	79.8	43.9	192.2	146.4	79.2	33.8	7.9	0.9	2.52

出所：UN, *Demographic Yearbook*, 1988., New York 1990. および Council of Europe, *Demographic Developments in the Member States of the Council of Europe*, 1989., Strasbourg 1990.

脚注

率は年齢別女子人口1,000人に対する相応する年齢の母親からの出生数。

イタリック：登録の把握率が不完全または完全性不明の身分登録に基づく出生数を用いた率の算定。

* 暫定。

◆ 出生件数30以下。

+ 発生年次ではなく登録年次による集計。

厚生省統計情報部、人口動態統計確定数に基づくデータ。合計特殊出生率は年齢各歳別出生率に基づく。

× 欧州理事会の報告書に基づくデータ。

1. 15-49歳女子人口を分母として算定。

2. 15-19歳女子人口を分母として算定。

3. 45-49歳女子人口を分母として算定。

4. 出生登録以前に死亡した乳児の出生数を除く。

5. 年齢区分は、正確な出産時の年齢ではなく、母親の生年との差に基づく。

6. ニューファンドランドの出生数を除く。但し、率算定の分母は総人口を用いた。一時的に合衆国にいるカナダ国民を含み、一時的にカナダにいる合衆国国民を除く。

7. 密林のインディオ人口、1972年推計 39,800人を除く。

8. 密林のインディオ人口、1961年推計 31,800人を除く。

9. ヴェトナム難民を除く。

10. 一時寄港者および基地施設内の軍人・軍属とその家族を除く。

11. 国外駐留の軍隊を除く。

12. 率はマルタ人人口に基づいて算定。

13. 妊娠28週未満の未熟出産の後、体重1,000グラム未満、身長35cm未満で誕生後1週間以内に死亡したものを除く。